



ショートだより

10月号

2022年10月1日

発行 長上 苑

ショートステイ

浜松市東区中田町

584

☎ (053) 411-0011

NO. 197

目標を達成して信頼される職員になります！

私は七恵会に入職して今年で五年目になる事から、今一度自分自身の事を改めて振り返ってみました。するとある事に気が付きました。それは、自分は今までに大きな目標を立てていなかった事です。小さな目標はありましたが、今後目指すべき長期的な目標が曖昧で、具体的ではなかったという事に気が付いたので。

そこで長期的な目標を立てる事になりました。それは今後あるべき姿を具体的にすることが、自分自身もやりがいを持って仕事ができる事に気が付いたのです。その目標とは「できる事とできない事を明確にして、できない事を確実にできる事にしていく」というものです。今まではそのことが曖昧になっていたため、できないままにしていたのです。今後は「何故できないのか」を明確にして、「どうすればできるか」にこだわっていく事で、利用者や他の職員からも信頼されるようになっていきたいと思います。

三階職員 川崎 拓巳



敬老祝い膳



先月十三日に少し早かったです、敬老の日のお祝いで、お昼ご飯は「敬老祝い膳」でした。「腰が曲がるまで元気に長寿で」との願いを込めたメインのエビフライを筆頭に、赤飯や旬の茄子の煮物に厚焼き卵など、おかずの種類も豊富で見た目も色鮮やかな松花堂弁当でした。特に炊合せはカボチャやニンジンにひと手間加えて細工がしてあり、当苑料理人の皆さんの高い技術にも感心させられました。その料理人たちをまとめて来てくれた、一人の調理師さんが、年齢到達を理由に退職されることとなりました。当苑の厨房を十五年以上に渡って守って来てくれただけに、本当に寂しい限りではありますが、きっと後進にしっかりとその高い技術を引きついでくれていると思えます。長い間お疲れさまでした。



納涼亭ツアー



八月に予定していた、コロナの関係で中止になった「納涼亭ツアー」に、先月下旬に行つて来ました。数日前に列島を襲った台風十四号の影響で、天竜川は濁った水が濁流の様に流れていて、いつもの様な涼しげな雰囲気とは少し違いました。

名物の「うな重」を頂いた後、窓から見える天竜川の河川敷を眺めながら、談笑しているとお一人の方が、「あそこに彼岸花が咲いている」とおっしゃいました。その指さす方向を見ると川縁に赤い彼岸花が咲き乱れていました。どんなに暑くても、涼しい夏でも、決まってこの時期に花を咲かせる彼岸花は本当に不思議です。

イベントのお知らせ

令和四年十月

喫茶開店日

十一・二十六日

花鳥園ツアー

十四・三十一日

手づくりおやつ

二十三日

編集後記

世界保健機関のテドロス事務局長は先日、「新型コロナウイルスのパンデミックの終息が視野に入った」との見解を発表しました。足掛け三年に渡るコロナ禍での生活から、やっと解放される日も近く近づいてきたようですので、あともう一息、頑張っていきたいと思えます。

さて今月の外出レクは掛川にあります「花鳥園」になります。これも以前計画画していたコロナのため中止した企画となります。前回行けなかった分、楽しんで来たいと思いますので是非ご参加ください。

施設長 鈴木 喫